

ふれあいポケット  
よしかわ ひびと

題字

牟礼小学校1年

2020

5/31

No.170

# FUREAI POKETTO



## ボランティアグループ 健康麻雀同好会

健康麻雀同好会は昨年の7月に発足したグループです。「飲まない、吸わない、賭けない」をモットーに指先を使い、頭を使い、健康のために活動しています。

第1,3金曜日 10:00~12:00まで多世代交流施設(メーラプラザ)にて活動していますので、いつでも、だれでもお気軽にお越しください。初心者も大歓迎です！  
※現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動休止中です。再開の目途がつかましたらお知らせいたします。

### ●●●主な記事●●●

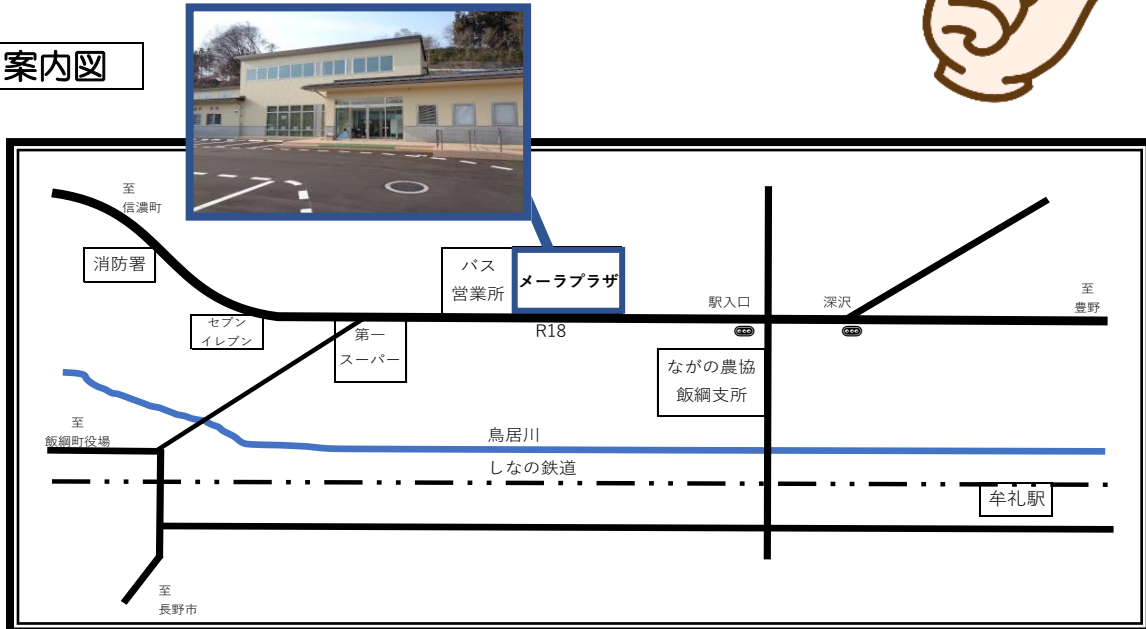
- P2 メーラプラザ  
ホームページ開設についてほか
- P3 有償助け合いサービスほか
- P4,5 IMA プロジェクトについて
- P6 事業所紹介
- P7 今後の予定ほか
- P8 クイズコーナー  
りんごのつばやき  
新ささらばさら  
(4コママンガ)

## 飯綱町多世代交流施設「メーラプラザ」ホームページ開設

今年3月にオープンした飯綱町多世代交流施設「メーラプラザ」のホームページが完成しました。使用申込書のダウンロードもできます。<https://www.iizuna-hall.com/>または飯綱町社協ホームページ関係先からご覧いただけます。



案内図



◆◆社協の地域福祉課とボランティアセンターは「メーラプラザ」内へ移転◆◆  
お近くに来た際には、ぜひお立ち寄りください

## iバスに「バスヘルパー」が乗車し、より利用しやすい地域の足へ！

高齢の方や体に不自由のある方が、iバスでお出かけする際に様々なお手伝いをする「バスヘルパー」が、毎週金曜日の午前中、iバス4台のうち2台に乗車しています。iバスへの乗り降りや荷物の運搬のサポート、シートベルトの着脱、乗り換え案内など色々とお手伝いしますので、お気軽にお声がけください。iバス予約センター（253-1128）に連絡するとバスヘルパー乗車の予約もできます。ぜひご活用ください。

バスヘルパーは  
赤色のバンダナが目印！



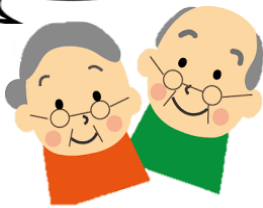
お問合せ：飯綱町社会福祉協議会 ☎253-1001

## 「お互いさま」のたすけあい

# 有償たすけあいサービス

お年寄りや障がい者等が、日常生活で困った時に有償によるたすけあいを行う活動です。非営利・有償の活動で「お願いしやすい」「お願いされやすい」仕組みを目指しています。

利用してみませんか？



### 利用会員

70歳以上のご高齢の方  
障がい・病気の方



概ね1時間500円

一緒にやってみませんか？



### 協力会員

たすけあい活動にご理解がある方  
どなたでも会員になれます！

○困っている事、ご相談ください。

○困りごとを助けてくださる方も募集

飯綱町社会福祉協議会（253-1001）まで

## 草アートのご紹介 ~今年も出現！見つけられたらラッキー！？~

昨年に引き続き、今年も草アートが出現！描かれていたのは「ステイホーム」の文字。毎年、町内にお住まいの宮島茂子さんの息子さんが旬な話題を草アートにしてくださっています。だんだんこの時期の飯綱町の風物詩になってきました。

町内のどこかの斜面に描かれています。出かけたついでに見つけてみてください♪





# IMA いまプロジェクト

いま、居間でつくったマスク集めています。



町内の福祉事業所等へ布マスクを届けるため IMA (いま) プロジェクトが 4 月 28 日(火)よりスタートしました。町民の皆さんへ無線放送やホームページ等でお知らせしたところなんと！約 700 枚の布マスクが集まりました。新型コロナウイルスの影響が広がるなか、マスクを通じて人とひとが繋がれることを皆さまに教えていただきました。なによりも皆さまの優しい、温かいお気持ちに感謝です。皆さまのご協力で必要枚数に達しましたので、一旦プロジェクトを終了いたします。本当にありがとうございました。

※この記事は 5 月 15 日(金)現在のもので、活動状況についてはホームページをご覧ください。



布マスクと共に  
ありがとうの気持ちよ届け～！

このマスクは町内のボランティアのみなさんが作っていただきました。新型コロナウイルスの影響が各地で広がるなか頑張ってくださっている福祉事業所の皆さんへの「ありがとう！」の気持ちが込もっています。

ボランティアさんの温かい気持ちが皆さんに届きますように。

令和 2 年 5 月 吉日  
飯綱町ボランティア連絡会  
飯綱町社会福祉協議会  
(TEL)253-1001

このメッセージを添えて  
福祉事業所へお届け中！



お問合せ：飯綱町社会福祉協議会 ☎253-1001

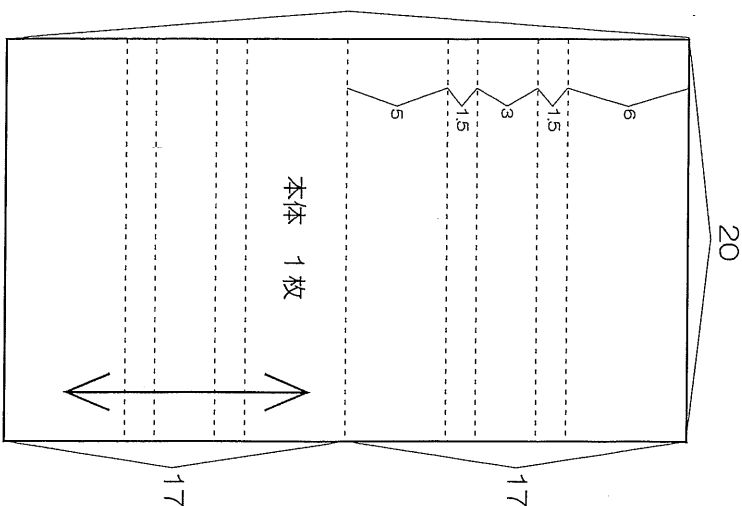
# 使い捨てマスクに付けて使う マスクカバーレシピのご紹介

【単位】 指定以外 cm  
 【材料】 布 : 20×34  
 【出来上がりサイズ】  
 約タテ 10×ヨコ 18

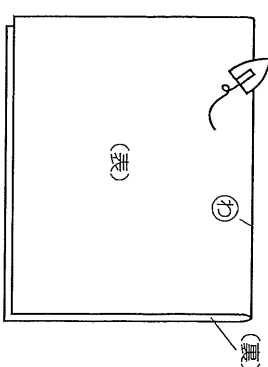
## ◆作り方◆

①下図を参考に布を裁断する。

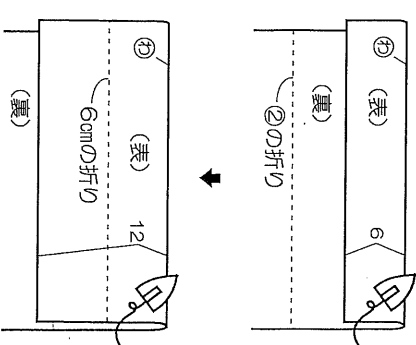
※縫い代込み



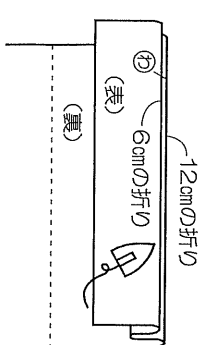
②外表に半分に折る。



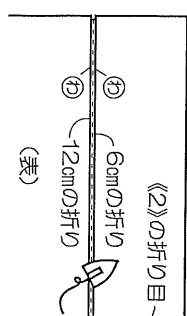
③折り目を付ける。  
 《1》上端から6cmと12cmを裏側に折る。



《2》《1》の折り目同士を合わせて折る。

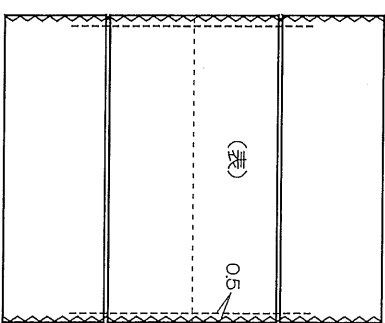


③ 《3》 広げて表側にし、《2》の折り目と《1》の折り目を合わせる。

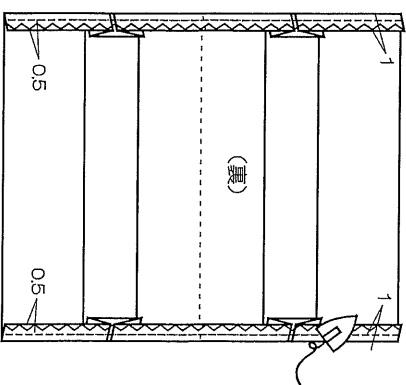


《4》 逆側も同じように折る。

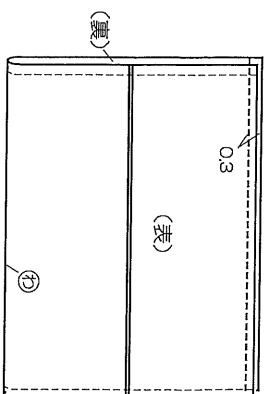
④両端を仮止めし、ロックやジグザグミシンで端処理する。



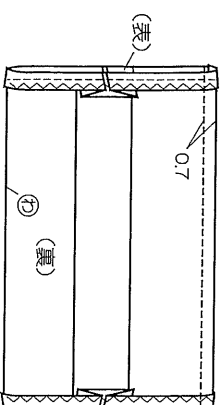
⑤両端を1cm裏側に折って0.5cmをステッチする。



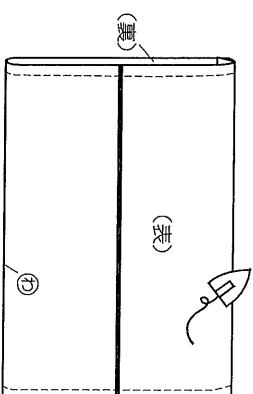
⑥外表に半分に折り、上端を0.3cmで縫い、縫い代を割る。



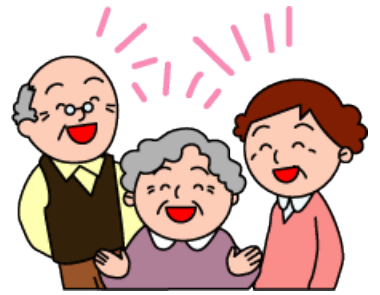
⑦裏に返してアイロンで形を整え、0.7cmを縫う。



⑧表に返してアイロンで形を整えて完成。



# 毎月やるならこんなサロン ～楽しいメニューをおしえて社協さん～



## 『日赤奉仕団による災害時の炊出し訓練』

大規模な災害が発生したときに必要になるのが「炊き出し」です。水や調理器具が十分でない災害現場や避難所で包装食の袋を使った非常用の炊出しご飯が役に立ちます。そんな炊き出しご飯の作り方を飯綱町日赤奉仕団の皆さんが教えてくださいます。用意するのは試食分のお米だけ！



その他にも日赤奉仕団では非常時の持ち出し袋やケガをした時の救急法を地域に広める活動も行っています。サロンだけでなく区や組からのご依頼もお受けしていますので、有事の備えに是非お声がけください。

○問合せ

飯綱町社会福祉協議会 地域福祉課 ☎253-1001



## ニチイケアセンター いいづな日記

「ニチイケアセンターいいづな」は7月で、オープンからちょうど9年を迎えます。ここまで、やってこれたのも地域の皆様のおかげだと思います。改めて、御礼申し上げます。ありがとうございます。今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。

世間では、新型コロナウイルスの話題ばかりですが、予防策としては、やはり手洗い・うがいが大切という事です。なかでも、手洗いは2回行うことで成果が大きく違うようです。大変な時期ですが、協力して乗り切っていきましょう。





## 牛乳パック交換会、フードドライブが開催されました

4月12日(日)飯綱町民会館を会場に牛乳パック交換会及びフードドライブが開催されました。ボランティア連絡会の皆さんがウイルス対策を十分に行ったうえで、受付作業をしてくださいました。皆さんのおかげでたくさんの資源を集めることができました。ご協力ありがとうございました。

### 牛乳パック交換会



約 4,000 枚(41 名)集まりました！

### フードドライブ



6 種類 15 品(4 名)集まりました！

## — 今後の予定 —

新型コロナウイルスの影響で下記の催しが中止となりました。皆さまの健康と安全のためご理解いただきますようお願いいたします。

- 6月1日(月) スロージョギング
- 6月14日(日) てんぐカフェ
- 6月15日(月) スロージョギング
- 6月15日(月) オレンジカフェ
- 6月27日(土) てんぐカフェ
- 救急員養成講習会【今年度中止】
- 幼児安全法講習会【今年度中止】

## — 寄付 —

- 匿名様  
30,000 円
- 株式会社広田製作所様  
フェイスシールド 20 個
- つるや商店 栗野原 雅幸様  
お花多数

地域福祉の推進に  
活用させていただきます。  
ありがとうございました。



社協ってなんだ？  
気になる方は右記より簡単に  
アクセスできます。ぜひご覧ください。

Instagram



飯綱町社協 HP



お問合せ：飯綱町社会福祉協議会 ☎253-1001

# 【 クイズコーナー 】

ふれあいぽけっと5月号を読んで答えを見つけよう!

正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント♪

- ① 表紙を飾ったボランティアグループの名称は?
- ② iバス予約センターの電話番号は?  
ヒント: 2ページを読んでみよう!
- ③ IMA (いま) プロジェクトはいつからはじまった?  
ヒント: 3ページを読んでみよう!

4月号当選者の発表は商品の発送を  
もってかえさせていただきます。  
景品につきましては、飯綱カード協同組合から  
ご協力をいただいております。

## 応募方法

ハガキ表

389-1206

飯綱町普光寺920

飯綱町社会福祉協議会

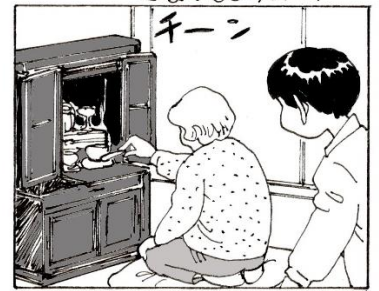
「クイズコーナー」

ハガキ裏

- ・ 答え
- ・ 住所
- ・ 名前
- ・ 電話番号
- ・ 今月号の感想など



社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による  
応募も受け付けております。(町内在住の方に限り) 締切り  
は、6月15日(月)です。【消印有効】多くの皆様のご応募お待  
ちしております。



りんごのつぶやき

朝から晩まで毎日「コロナ」が、世界中が  
コロナウイルスに振り回されている。そん  
な中、感染しながらバスに乗った人を非難  
する、営業自粛要請が出ているにも関わら  
ず開いているお店を攻撃する、外で遊んで  
いる人を密告する、という動きが伝えられ  
た。これを「自粛警察」というそうだが、  
お互いに恨みつらみを残す相互監視社会の  
ように息苦しいし、大規模災害毎に「絆」  
や「助け合い」を標榜する今の日本に相応  
しくない。そもそも非難・攻撃・密告すれ  
ば感染拡大は止まるのか? 何よりも自粛警  
察活動に血道を上げる人は名も名乗らず姿  
が見えないことが残念だ。どうしたらその  
エネルギーを隠れた自粛警察活動ではな  
く、正々堂々と生産的な方向に振り向けら  
れるだろうか。

町社協が呼び掛けた「IMAプロジェクト」  
という、町内の福祉事業所等へ手作りマス  
クを届ける取り組み、あっという間に必要  
数が調達できたそうで、率直に「すごい!  
!」と思った。国から2枚支給されるはずのマ  
スクが未だに届かない中、IMAプロジェク  
トのスピード感が勝ったということか。コ  
ロナ危機で皆苦しい中、「掟破りは許さな  
い!」とばかりに自粛警察活動に走る人も  
いれば、身近で必要としている人に皆でマ  
スクを作って届ける人もいる。いずれも正  
義感や義侠心に発するものとはいえ、どれ  
が最も生産的か、どうすれば誹謗中傷でな  
く助け合いに振り向けられるか、コロナが  
去った後も教訓として心に留め置きたい。